

赤池ひろもと　後援会だより　No.12

@AKAIKE_HIROMOTO
ホームページ
2026.11.6 発行

◆赤池ひろもと後援会事務所：富士宮市万野原新田 3045-23



キー坊―だよ

発行責任者：　竹田　英次
電 話 番 号：0544-23-7850

赤池ひろもと　マスコットキャラクター

富士宮市のフジ桜、カエデ、ヒバリ、がいるよ！

＜挨拶＞

皆さま、こんにちは！

秋も深まり、朝晩の冷え込みが感じられる季節となりました。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

本号では、９月定例会での一般質問や、市政の動き、地域での活動についてご報告いたします。

【9 月決算特別委員会より】

一般会計「約 619 億円」

決算から見えた３つのポイント！

1．市の収入は増加！

市の収入は約 657 億円で、前年度より約 11 億 6 千万円増加しました。しかし、人口減少による将来の税収への影響が心配されます。

2．福祉・子育てなどの支出が増加！

社会保障や医療、教育、子育てなどに必要な経費が増えています。限られた財源を有効に活用することが求められます。

3．大型事業と今後の財政運営

東小学校の校舎改築など、大型事業が進められています。今後も計画的な財政運営が求められます。

ポイント：大型事業を計画的に進めながら、市民サービスの充実と健全な財政運営の両立を目指しています。

＜ひろもとの一口講座＞第９回＞

「富士宮市の財政は大丈夫？」

市の財政状況を健康診断する「健全化判断比率」。令和 7 年度の結果から、富士宮市の財政の健康状態を見てみましょう！

1．【借金の負担は？】実質公債費比率　3.4%

市の収入に対して、借金返済の負担がどのくらいあるかを示す数字です。

国が定める。（早期健全化基準は 25%）富士宮市は 3.4%と低く、現在の借金返済の負担は比較的小さい状態です。

2．【赤字は大丈夫？】赤字比率は「なし」

一般会計などの赤字を示す「実質赤字比率」と、市全体の赤字を示す「連結実質赤字比率」は、どちらも赤字が発生していません。

市の財政は、健全な状態です。

3．【水道・病院の経営は？】資金不足なし！

水道事業と市立病院事業についても、資金不足は発生していません。

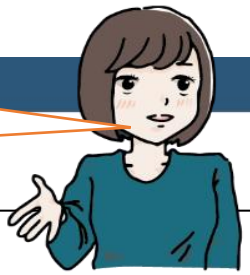
短期的な支払い能力を示す「流動比率」は、水道 327.3%、病院 163.9%。いずれも 100%を超えています。

ポイント：　水道・市立病院ともに資金不足なし

決算時点で、近いうちに支払う 100 円に対し、水道は約 327 円分、市立病院は約 164 円分の備えがありました。この割合を「流動比率」といいます。

ひろもとの一般質問より

花子から、
近況報告です。



給食費無償化！でも、みんな公平？









市民文化会館が新しく生まれ変わります！

富士宮市民文化会館は、12 月リニューアルオープンを迎えます。

大ホールでは、座席数を 822 席とし、前後の間隔を 90cm から 100cm に広げるなど、ゆとりある客席に生まれ変わります。また、座席の傾斜の見直しや照明の LED 化、館内 Wi-Fi の整備など、快適性と利便性の向上が期待されます。一方、施設予約やチケット購入のオンライン化が進む中、デジタル機器の操作に不慣れな高齢者などへの配慮も欠かせません。便利になる反面、利用しづらいと感じる方が取り残されないよう、窓口対応なども含めた利用方法を確認していく必要があります。

新しくなった文化会館が、子どもから高齢者まで、誰もが気軽に利用できる場所となるよう、今後も利用者の立場から見守ってまいります。

【最近感じたこと】

大富士交流センターを地域活動の拠点に！

10 月 25 日（日）、第 9 回大富士交流センター祭りに参加しました。大富士中学校吹奏楽部の演奏や詩吟の舞台発表、展示作品を拝見し、地域の皆さんの活動の成果に触れました。公民館が主に生涯学習の場として親しまれてきたのに対し、交流センターには、人と人をつなぎ、地域活動を育む役割も期待されています。今回の祭りを通じて、その大切さを改めて感じました。初心を忘れず、地域の声に耳を傾け、人と人とのつながりを大切にしていきたいと思います。

「交流センターを育てるのは、そこに集う私たち地域住民です！」

＜あとがき＞

富士山の冠雪が、深まりゆく秋を教えてくれています。赤池ひろもとは「高齢者・子育て・みどり」を柱に、地域の声を市政に届ける活動を続けています。来春の市議会議員選挙に向け、後援会も一丸となって支えてまいります。皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。

後援会長　竹田英次